

第4期 西村博則町政、始動

目指す、完全復興



この度、町長選挙において町民の皆さまからご信任いただき、4期目の町政を担わせていただくことになりました。その責任の重さを改めて心に刻み、これまで以上に全身全霊を傾け、町政運営にまい進してまいります。

私はこれまで、熊本地震からの復旧・復興を最優先課題とし、生活再建から公共施設の整備、地域コミュニティの再生に至るまで、町民の皆さまの「想い」と「意見」に真摯に耳を傾け、全力を尽くしてまいりました。

3期目を振り返りますと、コロナ禍という未曾有の事態にも直面しましたが、迅速なワクチン接種や事業者・住民支援、そして行政のデジタル化を推進し、新たな社会状況に的確に対応してまいりました。

おかげさまで、本町の人口は

令和8年4月末には34506人となり、熊本地震前の水準にまで回復することができました。

これもひとえに、行政、議会、事業者、そして町民の皆さまと一丸となって復旧・復興を着実に進めてきた成果であると、心より感謝申し上げます。

4期目の町政運営において、これまでの成果を土台として、「住みたいまち、住み続けたいまち、次世代に継承したいまち、わくわくするような益城町」の実現を目指してまいります。

益城町の真の復興はこれからです。TSMCの熊本進出や阿蘇くまもと空港新ターミナルビルの開業、空港アクセス鉄道の整備など、益城町を取り巻く環境は大きく変化し、新たな発展の機会が到来しています。

私は、この好機を最大限に生

かし、引き続き、「未来を見据えた『攻め』の行政運営」を展開してまいります。

益城町が完全なる復興を遂げ、より良い未来へと歩みを進めるためには、引き続き皆さまの協力添えが必要です。

完全復興の総仕上げとして、さまざまな施策を実現するために、町民の皆さまや議会との対話を重視し、知恵を結集して取り組んでまいります。

益城町の未来を切り拓くこの4年間、私は不転の覚悟を持って町政運営に取り組みます。皆さまの深いご理解と、より一層のご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

益城町長

西村博則